

女子委員会行動計画(達成 2020)

<普及>

U-12-15-18-一般-レディースの全てのカテゴリーが活性化し、登録選手が2000人になる。

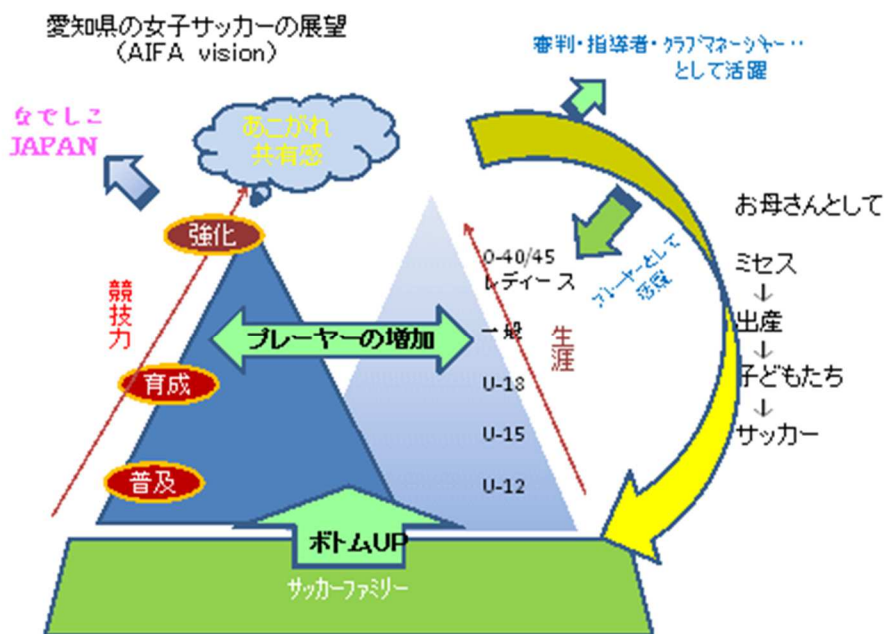
<強化・育成>

- ・愛知県で育った選手がなでしこジャパンとして活躍する。
- ・なでしこチームが誕生し、愛知県の選手が日本のトップレベルで活躍する。

<生涯>

レディースやO-40の選手として生涯プレーする。

女性が指導者や審判として活躍できる環境の提供を目指す。



・2007年に第1回策定(達成 2015)

- ①2014に登録目標1500人達成のため2000人へ ②Lリーグチーム2015に誕生のためなでしこリーグへ

中期計画

【競技会】

・協会主催の上位大会につながる競技会において、競技規則に則った大会運営を通して、競技力向上、プレー環境の向上を図り、女子サッカーの魅力を高める。

【普及事業・フェスティバル】

- ・身近な環境で女性がサッカーを始めることができる環境を創出する。
- ・永く女性がサッカーに関わることができる環境を創出する。
- ・他種別や地区と連携して、女子サッカーの認知に努めるとともに事業の継続性、発展性を促す。

その他

- ・本部委員会と連携し、女性選手・女性指導者、女性審判員の増加・育成に努める。

競技会

協会主催の上位大会につながる競技会において、競技規則に則った大会運営を通して、競技力向上、プレー環境の向上を図り、女子サッカーの魅力を高める。

- ① 全ての競技会において WEB 大会登録システムを活用した、登録の徹底と効率化を図る。
- ② 全ての競技会において、有資格審判による試合運営を行う。
- ③ 本部や各種別と協力し競技会を開催し、女子サッカーの認知と魅力を高める。
- ④ 同年代の種別との共催を通じて女子サッカーの認知を広げる。(シニア、1種、2種、3種)
- ⑤ プレー環境の向上による競技力の向上(強化)を図る。
- ⑥ マッチ・ウェルフォアオフィサーの活用によりプレー環境向上を促す。

普及事業・フェスティバル

身近な環境で女性がサッカーを始めることができる環境を創出する。

永く女性がサッカーに関わることができる環境を創出する。

- ① 競技力にとらわれず、ゲームを楽しむことにより、チームや選手の登録数増加につなげる。
- ② スポットで参加できるイベントを開催することにより、誰もがサッカーに関われる環境を提供する。
- ③ 登録に縛られずサッカーが始めやすい環境を提供する
- ④ 定期的なゲーム環境を提供することにより、チームや選手の登録数増加につなげる。
- ⑤ 同年代の仲間と続けることができるプレー環境の提供。
- ⑥ 審判、指導者、運営(マネージャー)として関わりやすい環境の提供。
- ⑦ ボランティアとして運営に携わることができる環境の提供。

他種別や地区と連携して、女子サッカーの認知に努めるとともに事業の継続性、発展性を促す。

- ① 地区での女子サッカー普及活動は女性が身近な環境で活動でき、継続性に期待ができる。
- ② 地区での種別間交流により、活動の広がりや発展性に期待ができる。
- ③ 他種別との交流により運営力、競技力の向上を図る。

その他

本部委員会と連携し、女性選手・女性指導者、女性審判員の増加・育成に努める。

- ① 女子サッカーの情報発信。
- ② 技術委員会と連携した女性指導者の発掘と育成。
- ③ 審判委員会と連携した女性審判員の発掘と育成。
- ④ マネージメントができる人材の育成。